



ふくもっちゃんの部屋 ~Q&A その2~

よくお問い合わせいただきご質問についてQ&A形式でお答えするコーナー、第2弾です！
※第1弾は、2020年11・12月号に掲載しました。こちらはHPからご覧いただけます。

Q 電話で本の予約をすることはできますか？

A 電話での予約は、福島市立図書館本館で受け付けています。【電話】024-531-6551
ご希望の分館・学習センター図書室で受け取ることができます。
開館時間外や休館日にはお受けできませんので、ご注意ください。

Q 家族が予約した本を代理で受け取ることはできますか？

A ご予約をされた方の貸出券をお持ちいただければ、貸出できます。

Q 移動図書館しのぶ号で借りた本を、他の図書館・学習センターで返却できますか？

A はい、返却できます。
※図書館・学習センター図書室でお借りの本をしのぶ号で返却することはできません。

～朗読会「ことのはの時間」開催のお知らせ～

図書館職員による、大人のための朗読会です。

日時 令和3年12月18日（土）午後2時30分～3時

場所 コラッセふくしま3階 302会議室

定員 15名（先着順）※事前申し込み・参加費は不要です

*当日はマスクの着用をお願いいたします

*新型コロナウイルス感染症の状況により中止となる場合があります



図書館カレンダー 11月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

図書館カレンダー 12月

日	月	火	水	木	金	土
						1
						2
						3
						4
						5
						6
						7
						8
						9
						10
						11
						12
						13
						14
						15
						16
						17
						18
						19
						20
						21
						22
						23
						24
						25
						26
						27
						28
						29
						30
						31

11月23日（火・祝日）西口ライブラリー臨時休館

印は休館日

2021年11月1日発行

編集：福島市西口ライブラリー
〒960-8053
福島市三河南町1-20
TEL024-525-4023
発行：福島市立図書館
〒960-8018
福島市松木町1-1
TEL024-531-6551
ホームページ：
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/tosyo-kanri/kanko/toshokan/>
ふくしまウェブ携帯版アドレス
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/mobile>



福島市西口ライブラリー広報

西口ライブ発信

2021年
11・12月号

毎月24日はふくしま読書の日です。本に親しみましょう！

新着本案内



『恐竜学者は止まらない!』

田中 康平 著

創元社(457-タナカ)

恐竜学者である著者が、卵化石について紹介します。地味なイメージがある卵化石ですが、実は恐竜の生態を解き明かすヒントが数多く隠されています。不思議と謎に溢れた卵化石の世界を覗いてみませんか？



『グラレコの基本』

本園 大介 著

日本実業出版社(809-モトソ)

グラレコとは、「話を絵で記録し、整理する」手法です。本書では文字や絵の描き方から会議などでの具体的な活用法まで、実際にグラレコを用いて解説します。絵や字に自信がなくても大丈夫！ 必要なのは紙とペンと楽しむ気持ちです。



『子どもが体調悪いとき、どうしたらいいの?』

小野 英一 著/クロスメディア・パブリッシング(598-オノエ)

子どもが体調を崩したら、様子を見るべきか受診すべきか…。小児科の院長がこの悩みにお答えします。原因、ホームケアの仕方、考えられる病気について症状ごとに説明。オリジナルのチャートで受診のタイミングが分かります。



『星天の兄弟』

菅野 雪虫 著

東京創元社(F-スガノ)

村で穏やかに暮らしていた海石と海蓮。ところが、第二皇子の謀反に協力した疑いで、父が無実の罪で投獄された。罪人の子となってしまった仲睦まじい兄弟は、家を出て別々の道を歩むこととなり…。



『ヌシ』

伊藤 龍平 著

笠間書院(388-イトウ)

ヌシとは、長年同じ場所に住み着き、霊力を持つようになった生物のこと。大蛇や蜘蛛など、日本には数多くのヌシ伝承が存在します。

その種類や関わり方など、様々な観点からヌシという存在にアプローチする一冊です。

新着本



西ロライブラリーに新しく入った本を一部紹介します。

デジタル・ファシズム 堤 未果 著/NHK出版(007-ツツミ)	今日でなくてもいい 佐野 洋子 著/河出書房新社(914. 6-サノヨ)
日本人にとってキリスト教とは何か 若松 英輔 著/NHK出版(192-ワカマ)	地中の星 門井 慶喜 著/新潮社(F-カドイ)
運命の將軍徳川慶喜 星 亮一 著/さくら舎(289-トクガ)	きみとホームで待ち合わせ 神戸 遙真 著/講談社(F-コウベ)
発達障害の子どもの生活の工夫と伸ばす言葉がけ 田中 康雄 監修/西東社(378-ハツタ)	星の落ちる島 小島 環 著/二見書房(F-コジマ)
すばらしい人体 山本 健人 著/ダイヤモンド社(490-ヤマモ)	アイスクライシス 笹本 稜平 著/徳間書店(F-ササモ)
おうち時間を楽しく！毎日のエプロン ブティック社(593-オウチ)	逆玉に明日はない 楡 周平 著/光文社(F-ニレシ)
栗のお菓子づくり 今井 ようこ 著/誠文堂新光社(596-イマイ)	さみだれ 矢野 隆 著/徳間書店(F-ヤノタ)
水彩画ポイントレッスン 田中 己永 著/日貿出版社(724-タナカ)	庶務行員多加賀主水の凍てつく夜 江上 剛 著/祥伝社(PF-エガミ)
考えて、考えて、考える 丹羽 宇一郎・藤井 聡太 著/講談社(796-フジイ)	雷鳴 芝村 涼也 著/双葉社(PF-シバム)
短くても伝わる文章の書き方 白藍塾 編 樋口 裕一 監修/日本能率協会マネジメントセンター(816-ミジカ)	炎舞館の殺人 月原 渉 著/新潮社(PF-ツキハ)

ライブラリアンの

衣・食・住

展示★名作案内

本から学ぶ、暮らしのヒント



『ゼロからつくる科学文明』

ライオン・ノース 著/吉田 三知世 訳
早川書房(404-ノスラ)

もしも、あなたがタイムトラベラーで大昔から戻れなくなったとしたら。この本はそんな“もしも”を想定して書かれたガイドブックです。食糧の確保や燃えない家の作り方などを掲載しています。この本があれば現代に戻れなくても一安心？



『江戸の人になってみる』

岸本 葉子 著
晶文社(915. 6-キシモ)

江戸の暮らしを体験するため、資料片手に東京を練り歩いた著者。祭りに参加し博物館で学び、さらには一日長屋の町人の生活を再現して過ごしてみました。当時の炊事洗濯、仕事、ご近所付き合いは？ 驚きと発見のあるエッセイです。



『『魔女の宅急便』が生まれた魔法のくらし 角野栄子の毎日 いろいろ』

角野 栄子 著/KADOKAWA(910. 2-カドノ)

壁のほとんどを本棚が占める家に住み、食事は簡単・おいしい・手抜き料理。おしゃれは色鮮やかなメガネ選びから始まる。児童文学作家・角野栄子氏が、明るく元気に年を重ねるための「衣」「食」「住」のこだわりを紹介します。



『とにかかくかんたんゆる〜っと はじめる 10分自炊』

島本 美由紀 著
東京書店(596-シマモ)

煮込まない肉じゃが、揚げないからあげなど…。電子レンジと鍋・フライパン一つで、洗い物も少なく、手軽に作れるレシピを伝授します。巻末では材料ごとの保存の仕方、余りがちな調味料の活用法について解説しています。



『着せる女』

内澤 旬子 著/杉江 由次 編
本の雑誌社(589-ウチザ)

著者は、兄の服選びをきっかけに男性スーツの奥深さを知りました。ファッションに疎い出版業界の中年男性達を、その道のプロと共に大変身させるノンフィクション。モデルのビフォーアフターもカラー写真で掲載されており、変化が楽しめます。

作家と友情

作家の室生犀星と詩人の萩原朔太郎は、文通で友好を深めていました。そして、いざ会うことになったその日、お互いの印象は最悪なものへと変わりました。朔太郎は、犀星の著作から彼のことを繊細な美少年とと思っていましたが、現れたのは荒々しい小男だったからです。犀星も待ち合わせ場所にいた朔太郎のことを「なんて気障な虫唾の走る男だろう」と評しています。

しかし、それからも交流を重ねるうちに二人は無二の親友となっていきました。そして互いに切磋琢磨しながら数多くの作品を残したのです。

二人の絆はとて強く、酒の席で朔太郎が暴行されていると誤解をした犀星が、椅子を振り回しながら助けに入ったというエピソードも残っています。

かけがえのない友情は、作品作りのよい刺激になっていたのかもしれない。

参考文献:『文豪たちの友情』石井 千湖 著/立東舎 (910. 2-イシイ)

『友情の文学史』高橋 英夫 著/岩波書店 (S910. 2-タカハ)